

ボランティアセンターだより

社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会



街頭募金を行う平成16年度伊米ヶ崎小学校卒業生

平成23年3月11日（金）、忘れかけていた“揺れ”を感じました。テレビに映し出されていた映像は、想像をはるかに超えていたためです。その日まで私たちは、卒業式も済み、別れを惜しんで仲間と集まっていた。そんな時に起こった東日本大震災。「何かをやらなくちゃ!!」

私たちの気持ちを動かしてくれたのは、中越地震の際に経験した、多くの方々からの温かい支援と絆の大切さです。当時、伊米ヶ崎小学校6年生だった仲間と、“私たちに何ができるのか”を相談し、魚沼市社会福祉協議会さんからの助言をいただき、義援金の募集活動を良食生活館小出店前で始めました。集まった義援金の多さに驚きつつ、改めて絆の強さと人の優しさに感動しました。募金をして下さった方はもちろんですが、私たちに関わって下さった皆様すべてに感謝いたします。ありがとうございました。

被災地では、まだまだ支援が必要です。これからも“絆”の力を発揮し支え合いましょう。

代表 桑原 静様

魚沼市災害ボランティアセンターを設置しました

3月18日に魚沼市災害ボランティアセンターを設置し、支援物資の受付・整理、避難所（魚沼市地域振興センター）の運営補助などのお手伝いをボランティアの皆さんからしていただきました。

4月30日の避難所（魚沼市地域振興センター）閉鎖まで、多くの市民の皆さんからご協力いただき本当にありがとうございました。

*23団体と214人の個人の皆さんからボランティア登録をしていただきました。（4月30日現在）

支援物資の仕分け作業

3月20日～3月31日

市役所各庁舎（市民センター）、魚沼市小出郷文化会館、旧大沢小学校体育館で支援物資の仕分け作業（ボランティア協力者 延べ62人）

避難所運営補助

4月1日～4月30日

避難所の運営補助として受付等（ボランティア協力者 延べ107人）

避難所食事支援

3月18日～4月30日

ローテーションを組み合わせながら全36回（ボランティア協力者 延べ218人）

その他生活支援

3月18日～4月30日

避難所の子どもの支援及び、生活支援（ボランティア協力者 延べ201人）



避難所(魚沼市地域振興センター) 受付の様子



避難所での笹団子作り



支援物資の仕分け作業の様子



寄せられた支援物資

市内のボランティア団体・食生活改善推進員協議会の皆さんの協力を得ながら避難所の昼食作りを行いました。

また、企業や商店、地域の方々からも元気の出る食事を届けたいと、惣菜や食材の提供をいただきました。

避難所の皆さんから笑顔で「おいしかったです」と声をかけていただきました。

暖かくなってきた東北に、一日も早く復興という春が訪れることを祈っています。



食事づくりの様子



バイキング形式での食事提供

活動されたボランティアさんの感想

- ・ボランティアの活動によって、喜んでもらえてよかった。
- ・子どもたちが思ったより元気で、年齢関係なく一緒になって遊んでいたのがほっとした。
- ・子どもたちとトランプをしたり、ビデオを見たり、元気に遊んでくれて良かったです。
- ・皆さんの頑張りに感激しました。

ボランティアセンターについて

ボランティアセンター（「小出ボランティアセンター」）の中にある組織の名前＝社会福祉協議会の仕事の一部）は、ボランティアをしたい人としてほしいの間を取り持ったり、様々なボランティア活動を紹介したり、子どもたちに思いやりの心を伝えたりすることが普段の仕事ですが、今年の豪雪や大地震など、自然災害により被災された方々への対応が必要な場合は、緊急に「災害ボランティアセンター」を設置し、市民ボランティアの協力を得ながら、行政や企業、諸団体などと連携して支援活動を実施することになっています。

「災害ボランティアセンター」では、東日本大震災の発生直後から、いても立ってもいられない気持ちに駆られた市民の皆さんの『何か協力できることがあれば…』という気持ちを迅速かつ有効にボランティア活動につなげることができたかどうか再点検することとしています。東北では被災地への復旧・復興支援は始まったばかりで、魚沼市社協の職員も陸前高田市に応援に入っていますので、これらの体験も生かし、「みんなの力でしっかり災害に対処できる仕組み」をつくっていきたいと考えています。

義援金の募集について

現在、新潟県共同募金会魚沼市支会は義援金の募集を行っております。お近くの社会福祉協議会各支所にお寄せいただくか、下記に直接お振込みくださいますようお願いいたします。

| 金融機関 | 支店名 | 口座番号 | 名義等 |
|------|-----|--------------|----------------|
| 第四銀行 | 白山 | 普通預金 1590791 | 社会福祉法人新潟県共同募金会 |
| 北越銀行 | 県庁 | 普通預金 0248090 | |
| 大光銀行 | 新潟 | 普通預金 3013634 | |

- * 第四銀行、北越銀行、大光銀行各本支店における窓口での振込みについての手数料は無料です。
- * 新潟県共同募金会魚沼市支会に寄せられた義援金総額は（平成23年5月10日現在）3,438,794円です。義援金をお寄せいただいた多くの皆さん、そして快く街頭募金の場所をお貸しいただきました各店舗様、ご協力大変ありがとうございました。

ボランティアの基礎知識

■ボランティア連絡協議会について■

ボランティア連絡協議会は、地域の中で実際にボランティア活動をしている個人やボランティア団体の集合体です。発足の経緯は、ボランティア団体が自発的に作ったもの、社会福祉協議会・ボランティアセンターが声かけをして作られたものと様々です。総会や定例会などを開き、お互いの情報交換、勉強の場、協働してボランティアのまちづくりやボランティア活動の振興にも努力しています。

魚沼市ボランティア連絡協議会では、活動の一貫として3月26日（土）、27日（日）の午前10時から午後4時まで東日本大震災の募金活動にも取り組みました。

原信小出東店前にて
魚沼市ボランティア連絡協議会



ボランティア募集

年に4回開催される高齢者交流事業の昼食作りにご協力いただける方を募集しています。男女を問わず、どなたでもお待ちしております。会場は、堀之内社会福祉センターです。

詳しい内容等お問い合わせは、社協堀之内支所（TEL794-4300）までお願いいたします。

善意のご寄付 ありがとうございました

（平成22年11月～平成23年4月）

- ・ ペットボトルキャップ…13件
- ・ 古切手…9件
- ・ ベルマーク…3件
- ・ リングプル…3件



※このほか、多くの皆さんからたくさんのご寄付をいただいております。